



皆さんは、「砂糖菓子の弾丸は撃ち抜けない」という本を知っていますか？この本は転校生の海野藻屑と山田なぎさという2人の女の子が中心のお話です。中学生の山田なぎさは子供という状況に絶望し、一刻も早く社会人になり「お金」という実弾を手に入れたくて、自衛官を目指しています。そのなぎさと仲良くなる転入生の海野藻屑は家族からの暴力に苦しんでいました。初めはとても明るいお話ですが、物語が進むにつれて、どんどん暗い話へとなっていきます。そして、タイトルの意味や、冒頭の謎などが、明かされてきます。読み終わったらもう1度読みたくなってしまうお話です。ぜひ1度、手に取って読んでみてください！

図書委員 9年 吉田 侑生